

# 次世代内航海運ビジョン（平成14年4月策定）

## 内航海運

国内物流の基幹的  
モードとしての役割

## 従来の内航海運施策

1. 内航海運近代化のための  
転廃業、集約合併等の構造  
改善対策
2. 船腹調整事業から暫定措  
置事業に至る船腹調整

## 内航海運を巡る環境変化

1. 企業の国際競争激化等に  
よる物流効率化要請の高まり
  2. 環境保全の取り組みの強化
  3. 船員問題への対応
  4. 内航海運の競争的市場構造  
への転換
- 等

内航海運の  
環境面  
での優位性

健全かつ自由な事業活動  
を促す市場環境

効率的で安全かつ環境に  
優しい輸送サービス

事業規制の見直し

技術開発・普及

社会的規制の見直し

財政的支援措置

事業展開の多様化・円滑化  
市場機能整備  
輸送の安全の確保

次世代内航船  
(スーパーエコシップ)  
高度船舶安全管理システム  
効率的物流システムの構築

船舶の性能・構造要件や  
船員乗組み体制に関する  
規制の見直し  
優良な船員の確保、船員  
労務供給事業への民間参入

運輸施設整備事業団  
の船舶共有建造の活用  
予算、税制措置等

実施スケジュールの  
明確化

国内海上物流コストのより一層の低減  
経済の活性化と産業競争力の向上

内航海運の輸送分担率の向上  
モーダルシフトの推進

環境保全への寄与  
CO<sub>2</sub>100万トン削減